

# 丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」6.0km、五十沢工区「兜橋～福島県境」0.3kmが待望の開通

## 令和元年東日本台風

# 国道349号災害復旧完了

山側への別ルート整備で再度災害防止による地域の安全・安心を確保

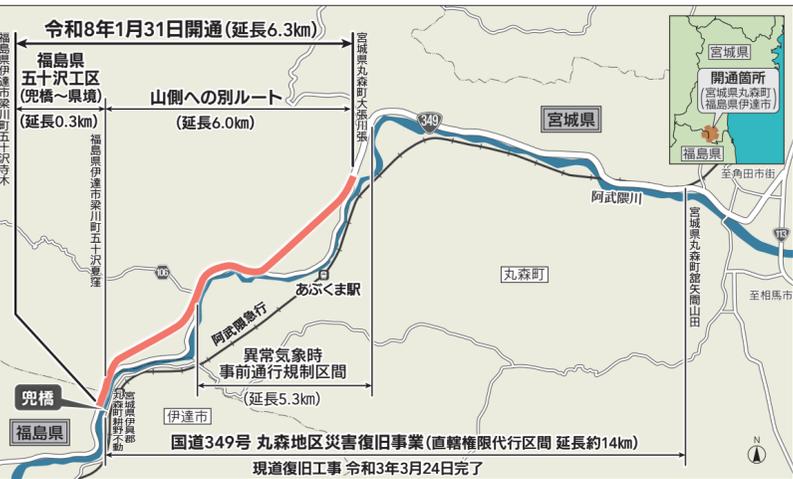
令和元(2019)年の東日本台風(台風第19号)で甚大な被害を受けた宮城県丸森町内を通る国道349号の災害復旧が完了し、1月31日に着工から5年越しで待望の開通となった。

今回の開通区間は国土交通省が直轄権限代行で整備を進めた「山側への別ルート」延長6.0kmと、福島県が整備を進めた五十沢(いさざわ)工区の「兜橋～県境」延長0.3km。

もともとこの区間は地形が急峻で道幅が狭いうえ、急カーブが連続する交通の難所、かつ土砂災害等に対する安全性や、異常気象時の阿武隈川の洪水による道路冠水といった課題を抱えていた区間。丸森町に記録的な豪雨をもたらした東日本台風では、町内の約14km区間では土砂崩落や路肩の決壊など、計29カ所被災し、同区間は全面通行止めにより、地域の生活に大きな影響を及ぼした。

令和元年11月から災害復旧事業に着手し、3年3月に現道復旧工事が完了。山側への別ルートは3年1月に用地および工事着手し、4年9月には猿跳岩トンネルの掘削工事が着工。5年3月から五十沢工区の兜橋～県境を福島県から受託し、県境を跨いで一体的な整備を進め、6年7月には3橋全てが完成となり、11月に大張ウソトンネルが貫通したことで3トンネルが全て貫通となった。

山側への別ルートには新川前橋(190m)、たけのこ橋(130m)、沢尻棚田橋(37m)の3橋と、猿跳岩トンネル(1,621m)、耕野火石坂トンネル(257m)、大張ウソトンネル(1,893m)の3トンネルが整備され、課題だった道幅が狭く急カーブの連続する線形不良箇所が解消され、五十沢工区「兜橋～県境」と併せ災害に強い道路が完成となった。



### 砂防事業と河川事業と併せ 令和8年度内の復旧完了を目指す

令和元(2019)年の東日本台風(台風第19号)による災害復旧は、直轄砂防事業においても土砂流出や土砂・洪水氾濫からの再度災害防止対策として阿武隈川水系内川流域で直轄特定緊急砂防事業を実施しており、事業期間の令和2年度から令和8年度までに183億円の事業費を投じる。令和8年1月末時点の進捗状況は、砂防堰堤10基(改築6基、新築4基)のうち3基が完成したほか、残る砂防堰堤7基と遊砂地3カ所のうち、砂防堰堤5

基と遊砂地1カ所は8年3月、砂防堰堤2基と遊砂地2カ所は8年度の完成を目指している。また、阿武隈川水系内川・五福谷川および新川については、特定災害復旧等河川事業として直轄権限代行による本復旧着手後、7年度(予算年度)までに河道内に堆積した大量の土砂の緊急的な河道掘削を実施したほか、流下能力の向上のための河道掘削を行い、おおむね従前(被災前)の安全性を確保した。

現在は治水安全度を向上させるため、河道掘削および改良計画に合わせた樋門、堰、橋梁の施設改築を実施しているほか、河道掘削工事で発生し

た残土は、堤防機能強化(堤防断面拡大工法)での盛土材に有効活用している。事業期間は8年度末までで、事業費は約244億円を予定している。



内川流域災害復旧施設外(その6)工事 福沢川樋管 樋門樋管本体工(令和8年1月末時点) 写真提供:宮城南側復興事務所

### ごあいさつ

国土交通省 東北地方整備局 宮城南側復興事務所長 小山内 慶

### 国道349号「山側への別ルート」開通、関係者のご支援とご尽力に感謝

本年1月31日に、国道349号丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」6.0kmおよび五十沢工区「兜橋～県境」0.3kmが開通しました。

工事着手から実質5カ年という短期間で開通できたことは、貴重な土地をご提供いただきました地権者の皆さまをはじめ、地域の皆さま、地元丸森町・伊達市や宮城・福島両県の関係機関の皆さま、工事施工会社の皆さまなど、関係者の方々のご支援とご尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

国道349号の宮城・福島県境区間は、令和元年東日本台風災害により甚大な被害を受けましたが、従前から幅員が狭く急カーブが連続し大型車のすれ違いが困難なことに加え、大雨時は阿武隈川の冠水によりたびたび通行不能になるなど、茨城県水戸と

宮城県柴田町を結ぶ国道349号の中でも、特に多くの課題を抱えている区間です。

このたび、台風災害からの再度災害防止として、トンネルと橋梁を主体とした災害に強い道路が開通したことにより、安心・安全に走行することが可能となることに加え、宮城・福島県境部の新たな動脈として、国道4号など重要物流道路の代替・補完機能が強化されます。

また、沿線の救急医療や宮城県仙南地域と福島県伊達地域の交流促進と地域産業の振興にも大きく寄与するものと期待しております。

今年は令和元年東日本台風災害から8年目、甚大な被害を受けた丸森町の復興を加速化するため、当事務所が設置されてから7年目を迎えます。

内川流域の河川、砂防事業など、残る事業を着実に進めてまいりますので、引き続き、皆さま方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



### 国道349号丸森地区災害復旧事業の経緯

令和元年10月12日 令和元年東日本台風(台風第19号)発災

#### 現道復旧

令和元年10月14日～31日 直轄権限代行による道路啓開

- 重要物流道路等の管理の特例(道路法第48条の19第1項)に基づき、国道349号の道路啓開を実施
- 道路啓開は重要物流道路制度創設後、全国初の実施

#### 山側への別ルート

- 令和元年10月28日 第1回丸森地区防災対策技術検討会
  - 国道349号の災害復旧の方針を検討
- 令和元年10月28日 第1回 被災状況
- 令和2年1月23日 第2回 被災を踏まえたルート見直し
- 令和2年2月26日 第3回 ルート決定

令和元年11月1日 直轄権限代行による災害復旧事業に着手

「大規模災害からの復興に関する法律(第46条第1項)」に基づき、直轄権限代行による災害復旧事業に着手

令和元年12月6日 応急復旧工完了

- 令和元年12月13日 一般交通開放(事前通行規制区間は暫定基準を適用)

令和2年1月30日 「山側への別ルート」での本復旧公表

- 令和2年2月26日 「山側への別ルート」の詳細決定
  - 区間:丸森町耕野不動～大張川口、延長:6.0km、車線数:2車線
- 令和3年1月28日 用地着手・工事着手

令和3年3月24日 現道復旧工完了

- 事前通行規制区間の暫定基準解除



大張ウソトンネル貫通(令和6年11月19日)



猿跳岩トンネル施工状況

Sincerely, Speedy, and best Solution  
独自技術で未来を育むベストソリューションを提供します。

総合建設コンサルタント  
**川崎地質株式会社**

執行役員北日本支社長 菅野 孝美

北日本支社  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡三丁目4番16号  
TEL.022(792)6330 FAX.022(792)6331

暮らしと生活の創造  
**後藤工業株式会社**

代表取締役 後藤 栄一

本社/仙台市宮城野区扇町4-6-4  
TEL.022(284)9069 FAX.022(284)9317

人々のためにより良い環境を創造する  
大成建設グループ  
**大成ロテック株式会社**

東北支店  
支社長 恒久 智嗣

〒980-0014 仙台市青葉区本町1丁目10-3  
TEL.022(265)1670 FAX.022(265)1795

創業40周年。信頼と実績の証  
**DTS 株式会社 ダイワ技術サービス**

代表取締役 前田 知彦

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪一丁目8-3  
TEL.022(298)5183 FAX.022(296)3448  
URL https://www.d-ts.jp

**千田建設株式会社**

代表取締役 千田 隆志

〒981-0915 仙台市青葉区通町1丁目3-11  
TEL.022(234)1221 FAX.022(275)7671

自らの意思と成長をもって、人々の生活を元から支える  
**東亜道路工業株式会社**

東北支店  
執行役員支社長 中野 誠

仙台市青葉区一番町三丁目3番20号  
TEL.022(225)6591 FAX.022(261)6744

7時4時 勤務推進  
夢、かぎりなく。  
**HMT EN**

定例寺通 創業明治11年147周年  
**株式会社 橋本店**

代表取締役社長 武田 文孝  
https://www.hashimototen.co.jp

HIGASHI NIHON CONCRETE 橋梁で、地域をつなぐ。  
**東日本コンクリート 株式会社**

代表取締役社長 末竹 一春

〒980-0811 仙台市青葉区一番町二丁目2番13号  
TEL.022(225)4421 FAX.022(221)3072  
https://www.h-con.co.jp

**株式会社 不動テトラ**

東北支店  
執行役員支社長 星 克俊

〒980-0803 仙台市青葉区国分町1丁目6-9  
TEL.022(262)3411 FAX.022(262)3416

社 是: 技術・人格・社会貢献  
ISO9001/ISO14001/ISO27001/ISO55001  
※構築・上下水道のアセットマネジメント  
**株式会社 復建技術コンサルタント**

代表取締役 田澤 光治

本社/〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目7番25号  
TEL.022(262)1234(大代表) FAX.022(265)9309  
URL http://www.ftc.jp/

創ります。人と自然と文明の共存を。  
**株式会社 本間組**

東北支店  
支店長 菅原 純一

仙台市青葉区本町一丁目11-1  
TEL.022(222)5244

**前田建設工業株式会社**

東北支店  
常務執行役員支店長 坂西 将徳

〒980-0802 仙台市青葉区二丁目4-11  
TEL.022(225)8862

輝く未来を確かな技術で...  
**丸か建設 株式会社**

代表取締役社長 佐々木 一暢

本社/宮城県加美郡加美町字赤塚37  
TEL.0229(63)2101 FAX.0229(63)2102  
【仙台支店・青森支店・大崎三本木営業所】

人・社会・環境との共生へ  
**りんかい日産建設株式会社**

東北支店長 志村 栄一

東北支店/仙台市青葉区北目町6-8  
TEL.022(225)5541